

令和5年 第10回
小林市教育委員会
定例会

会 議 録

令和5年8月24日（木）

令和5年 第10回教育委員会定例会 会議録

- 1 日時 令和5年8月24日(木) 午後3時30分～
- 2 場所 小林中央公民館研修室
- 3 出席委員 中屋敷史生 大部菌智子 槇光子 園田貞哉 廣崎真美
- 4 参与職員 日高智子 園田恵津子 田村智宣 久保田恭史 山内寿朗
(調製職員) 池北諭子

5 会議内容

開会 15:30

中屋敷教育長 ただいまより、令和5年8月17日付小林市教育委員会告示第12号で招集されました令和5年第10回小林市教育委員会定例会を開催したいと思います。本日は議案が4件あります。

議案第38号 市議会定例会(9月議会)の議決を経るべき議案の原案の承認について、説明をお願いします。

園田学校教育課長 それでは議案第38号 市議会定例会(9月議会)の議決を経るべき議案の原案について、承認を求めるものでございます。

2ページになります。学校教育課の補正予算になりますけれども、今回2事業を要求しております。

補正の理由ですけれども、このたび、株式会社サザンクロスシステムズ様から、教育環境の充実のためにと、ご寄附をいただきました。

この寄附金を活用して、デジタルドリルと授業・教材用等のデータをバックアップするためのハードディスクを購入するため、予算計上するものでございます。なお、デジタルドリルにつきましては、今年度モデル校を選定して、デジタルドリルの試験的導入を行っておりますけれども、無償版のデジタルドリルは貸与期間が短いため、今回有償版のデジタルドリルを整備しまして、試用期間を延長することで検証の精度を高めて、市内全校の本格導入を目指したいと考えております。

補正額につきましては、小学校ICT教育推進事業費が68万8千円、中学校ICT教育推進事業費が32万4千円、合計101万2千円で、このうち100万円に寄附金を活用させていただく予定でございます。

学校教育は以上です。

山内スポーツ振興課長 続きまして、スポーツ振興課です。3ページになります。

社会体育施設整備事業費ということで、補正の理由を説明させていただきます。

当初予算で設計委託業務を計上し、その設計が完了したため、9月補正に工事請負費を計上するものです。内容としましては、南地区体育館、三松地区体育館、三ヶ野山地区体育館の照明をLED照明に交換をするものであります。内訳としましては、予算要求額が1,693万円、起債が1,520万円で、社会体育施設整備事業債という起債を活用するものです。一般財源が173万円となっております。説明は以上です。

大部菌教育長職務代理者 LED照明にまだ変わっていない体育館はありますか。

山内スポーツ振興課長 今回3ヶ所工事をしまして、まだ数ヶ所は残っております。

中屋敷教育長 よろしいでしょうか（はい）それでは、お諮りしたいと思います。

議案第38号については原案どおり承認してよろしいでしょうか。（はい）ありがとうございました。承認されました。

続きまして、議案第39号 小林市教育委員会規則等で定める申請等の押印の特例に関する規則の制定について説明をお願いします。

園田学校教育課長 資料の4ページをお開き下さい。議案第39号 小林市教育委員会規則等で定める申請書等の押印の特例に関する規則の制定について、承認を求めます。

資料の5ページが規則の案になります。この規則につきましては、行政手続きの簡素化を進めて、市民の負担軽減や市民サービスの向上を図るとともに、行政手続きのデジタルオンライン化を推進するため、市の行政手続き等で求めている申請書等への押印の特例に関して、必要な事項を定めるものでございます。

この規則案の第2条をご覧ください。今回制定する規則によりまして、教育委員会が規則等で定める申請書等で、押印を必要としているもののうち、教育長が別に定めるものについては、当該規則等の規定にかかわらず、押印を省略することができることとしております。これによりまして、一部の申請書等で、自署を省略することもできるようになります。

また、第3条にありますとおり、現在の申請書等の様式につきましては、必要に応じて押印に関する部分を削除または訂正して使用することができるとしております。

施行日は令和5年10月1日としております。

教育委員会で対象となる申請書等は、現在のところ91件ありまして、別途一覧表を作成して、今後、広報誌やホームページ等で市民に周知する予定でございます。これは教育委員会だけではなく、市全体の取り組みとして実施しているものになります。説明は以上です。

中屋敷教育長 よろしいでしょうか。(はい) それでは、お諮りしたいと思います。

議案第39号については、原案どおり承認してよろしいでしょうか。(はい) ありがとうございます。承認されました。

続きまして、議案第40号 令和4年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について、説明をお願いします。

日高教育部長 議案第40号 令和4年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について、教育委員会の同意を求めるものであります。

これにつきましては、あらかじめ評価報告書をお配りさせていただいたと思います。本日はその内容についてご質問やご意見を伺いたいと思っております。

中屋敷教育長 毎年、ご指摘いただいたことは、改善に努めているところですが、今年度分について、ご質問や改善等ありましたらお願いしたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 12ページ(5) 学力向上対策事業(概要)のところで、④まであげられていますが、昨年度は⑤立腰指導の充実⑥防災教育の充実があがっていました。右側の(具体的な取組)には立腰指導や防災教育のことが記載されていますので、あげられた方がいいのではないのでしょうか。

園田学校教育課長 令和4年度の取り組みとして立腰指導や防災教育がありますので、⑤⑥を記載したいと思います。

中屋敷教育長 それでは、⑤⑥を復活するということで、(概要)と(具体的な取組)の整合性をとりたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 14ページ(7) 授業力向上推進事業の(成果)のところで、授業論文(映像記録)が46編とありますが、私のメモでは43編となっています

ので、確認をお願いします。

園田学校教育課長 持ち帰って確認をさせていただきたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 16ページ(9)過小規模校等教育充実事業の決算額は3万2千円で、
(概要)⑤に複式を有する小学校に、学習指導の充実を図るため講師を配置するとありますが、概要に記載があつて金額は、18ページの小学校会計年度任用講師配置事業の中に多分入っていると思います。そうなった時に、概要にあつて、金額はこちらに入っていないというのはいかがかなと感じました。

園田学校教育課長 金額と概要が連動していないところがありますので、表現を改めて検討したいと思います。

大部菌教育長職務代理者 19ページ(12)適応指導教室運営事業の(成果)で令和4年度の不登校児童生徒で数字が上がっていますが、前年度は多分、通級児童生徒の数が上がっていたと思います。

園田学校教育課長 令和3年度までは不登校児童生徒数で出していたんですが、昨年度この部分を、通級児童生徒数で提案させていただいたところ、やはり不登校児童生徒数を載せるべきではないかというご指摘をいただいたので、以前と同じ形にさせていただきました。

中屋敷教育長 ただ、これは適応指導教室の運営事業になっているので、不登校の児童生徒数をあげてもいいと思いますが、適応指導教室に何人通ったかの人数も入れておいた方がいいのかなと思います。それも含めて、検討して修正をお願いしたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 21ページ(14)生徒指導担当者研修事業の(成果)で、児童生徒のアンケート結果で「学校が楽しい」というのは、令和3年もそうでしたが、また今年もアンケートをとって、同じ内容だったのか教えてください。

園田学校教育課長 このアンケートの項目は同じです。ただ、割合は変わっていると思いますので、確認させてください。

中屋敷教育長 ここは学びたい度の中の項目の一つなので、同じ問いでアンケートを取っています。

園田学校教育課長 はい。そこは間違いなく同じです。ただ、人数は違います。

大部菌教育長職務代理者 22ページ (15) 生徒指導ケース別支援事業の（具体的な取組）で、各関係機関と調整を図り、随時にケース会議をするとありますが、この会議は何回ぐらいあったのですか。

田村教育指導監 ケース会議については、定期的ではなくて、そのケースごとに実施しますので、ここも回数を入れるかは検討させていただきたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 24ページ (17) 小児生活習慣病予防健診事業で、（事業費）が昨年より約152万円減額で予算を組んで、実際、（決算額）が134万7千円ですが、予算を減額で組んだのは何か理由があったのでしょうか。

園田学校教育課長 児童生徒数が減っておりますので、そこを基準にしていると思います。（決算額）が増えた理由は確認をしたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 26ページ (19) 小林市通学路安全プログラム事業の（具体的な取組）で、危険箇所が51箇所あって、令和4年度の改善箇所が53箇所となっておりますが、これは8月以降新たにその危険箇所が出てきたということでしょうか。調査は8月にしますよね。8月の段階で51箇所だったけど、そのあと危険箇所が増えて、最終的にこの53箇所となったということでしょうか。

園田学校教育課長 この51箇所というのは、令和4年度に実際回って、危険箇所としてあげている箇所になります。この（成果）のところの令和4年度の改善箇所というのは、前年度までの積み上げで、終わっていない危険箇所がありますので、そういった過去の危険箇所も含めて、実際、令和4年度に改善した箇所が53箇所ということになります。

大部菌教育長職務代理者 27ページ (20) 特別支援教育事業ですが、決算額が事業費より約1,600万円減額になっていますが、支援員を減らしたということですか。

園田学校教育課長 これは特別支援員の人件費で、コロナ等で実際の出勤日数が、当初の予定の見込みより少なかったことにより決算が減額となりました。

大部菌教育長職務代理者 28ページ (21) 小林市スクールサポートセンター（SSC）推進事業ですけど、公会計化についての現在の進捗状況を教えてください。

中屋敷教育長 スポーツ振興課の給食費について、ずっと検討はしておりますが、給食費だけを公会計にしても、学校は他にPTAや、教材費などを持っているので、一部だけを公会計にした場合の効果がみえていません。また、今や

っているところが都城、そして日向が検討しているんですけども、その効果が分からないというところで今、止まっているようです。

ただ、国も公会計については推進するよとということですので検討はしていきますが、今の現状としてはそういうことが課題となっているということでご理解いただきたいと思います。

大部 菌教育長職務代理者 29ページ (22) ICT活用推進事業で、ITC支援員が令和3年度は3名だったんですが、4年度は減ったんでしょうか。

中屋敷教育長 3名です。

大部 菌教育長職務代理者 30ページ (23) 外国語教育推進事業で、小学校の高学年に対して教科担任制の導入が決まったという話ありましたが、小林市はどのような状況でしょうか。

中屋敷教育長 県に要望はしています。ただ、外国語の免許というか、それをもって配置していくには、人材がいない状況です。現在3名は配置できています。

大部 菌教育長職務代理者 31ページ (24) 次世代の子どもを育む学校指導体制推進事業で部活動指導員ですが、令和3年度は3名だったと思いますが、4年度は三松中学校に1人配置ということで、減ったんでしょうか。

園田学校教育課長 これにつきましては、1名に人数は減っておりますけれども、小林市では今、地域部活動の推進をしております、そちらに少しずつ移行をしているところです。

大部 菌教育長職務代理者 42ページ (6) 勤労青少年推進事業ですが、昨年度もコロナの影響で友の会の活動は休止状態ということでしたが、今年度ももう役目を終えたということでしょうか。

久保田社会教育課長 ご指摘のとおり、実際、数年活動ができてないという状況で、組織としてはまだ存在しております。後程、総合教育会議のテーマの中でお示ししますが、今後のあり方として、実際活動ができていない、補助金についても支出がないという状況ですので、その取扱いを令和5年度以降具体的に動いていきたいと考えていますので、今のところはまだ休止ということで、形式上は残しております。

大部 菌教育長職務代理者 53ページ (17) 社会教育振興事業（臨時）の評価が4になっていますが、開催を断念したということもあります、個人的には3かなと

思いました。4にした理由を教えてください。

久保田社会教育課長 郷土芸能フェスティバル開催に向けて、実際はぎりぎりまで準備しました。保存会の方たちとも4回ほど協議を重ねて、最終的に延期という判断をして、事前準備はそれなりにしたというところで、今回4と評価をさせていただきました。

大部菌教育長職務代理者 56ページ(20)文化財保存管理事業の(成果)ですが、文化財指定地の清掃や草刈を地元の団体と契約とありますが、地元の団体とはどのような方をお願いをしているのでしょうか。

久保田社会教育課長 団体になりますとシルバー人材センターをお願いしてる部分もあるのと、あとは個人で年間、周辺の草刈等をお願いしてるところが大半でございます。ですので、団体及び個人という表現に修正させていただきたいと思えます。

大部菌教育長職務代理者 いろんな団体もそうですが、高齢化して、その後を育てていかないといけないと思えます。清掃作業の場合はシルバー人材センターがある限り、そこにお頼みすればいいのかなという気はしますが、あとを継ぐ方を見つけていくのも大事かなと思えます。

58ページ(22)文化会館管理事業の(概要)に建設後29年とありますが、昨
年が29年だったので、今年は30年かなと思えます。

久保田社会教育課長 申し訳ありません。30年に修正させていただきます。

大部菌教育長職務代理者 63ページ(3)社会体育施設事業で(具体的な取組)に、市内体育施設の管理修繕を行ったとありますが、金額も大きいので、主な修繕を具体的に上げたらどうかなと思いました。

山内スポーツ振興課長 検討させていただきます。

大部菌教育長職務代理者 67ページ(7)てなんど小林学校給食応援事業で、保護者には半額補助の周知をお知らせ等でしていると思えますが、実際子どもたちが、やはりこの給食を食べて、この半額が、ふるさと納税によりいろんな方のお気持ちで自分たちがご飯をいただいているということで、子どもへの周知というのは何かされているのでしょうか。

山内スポーツ振興課長 大きな取り組みとしては、給食感謝集会で学校にまず、そういう話をした上で、子どもにも話をする場は全学校設けています。

大部菌教育長職務代理者 やはり親に周知するのはもちろんですけど、食べる子どもたちが、いろんな方の思いで自分たちがご飯をいただいているということを知ることが大事ですので、そういう機会を設けていただきたいと思います。

山内スポーツ振興課長 再度そのあたりをもう少しできるように努力していきたいと思えます。

楨委員 29ページ (22) ICT活用推進事業で、ICTの活用によりまして、若い先生方と年配の先生方との使い方や活用でストレスを感じてる先生方の報告は上がってないでしょうか。

田村教育指導監 やはりICTの活用については、若い先生の方が長けていたりすることもあります。そのあたりは、もちろん私たちが学校訪問等に行った時にも、そういう状況を聞いて指導等もすることもあります。

それから、県の研修センター等でも、そういう先生を対象に、せっかく子どもにも環境が整備されていますので、少しでも身近にといいいますか、短くても、そういうような研修も行われているので、そういう案内等も随時学校にはしているところです。

あと、学校でOJTといいまして、その学校の中の研修の中で、お互いに先生同士が学ぶ機会を作っていたいただいているので、もう少し研修をして欲しいというような声があれば、私たちもまた聞いて、今後活かしていきたいと思えます。

楨委員 15ページ (8) 小林っ子スキルアップ事業ですが、給食で箸を使うことを増やしているということは、やはり日本の文化として人として伝えたいと思えますので、評価したいと思います。

69ページ総合評価で、教育施設での会議の開催を検討するとありますが、普段の施設利用などを見ることができて、これも場所だけではなくて、取り入れていただきたいなと思っております。

園田委員 27ページ (20) 特別支援教育事業ですが、特別支援教育というのに、今すぐく関心があります。というのは、私は朝の交通指導員の仕事と、あと放課後児童クラブの支援員の仕事をしていて、その中で発達障害の子と接する機会があります。その発達障害の子への対応に苦慮することがあります。あと、夏休み中の期間も支援員の仕事をさせていただいたんですけど、す

ごく手を焼かせるというか、問題行動を起こす子がいて大変でした。

私は毎日ではありませんが、学校が始まると担任の先生が毎日その子と接して支援をし、保護者の方も本当に大変な思いをしているんじゃないかと思っていますところでは。

ですから、この特別支援には力を入れていただきたいのと、これからはコロナも回復してきますし、特別支援員を一人でも多く学校に配置できるようにお願いしたいと思います。

中屋敷教育長 さらなる特別支援教育の充実をとということです。分かりました。

廣崎委員 私の方からは3点です。まず、15ページ(8)小林っ子スキルアップ事業の持ち方グリップですが、何年もこの調査の活用をみてきていますが、これはどういう調査の仕方をしているのかなと思います。ある1日を見ているのか、それとも全体を通して1ヶ月の集計をしているのか調査の仕方が分からないのでお聞きしたいと思います。

田村教育指導監 調査については委員がおっしゃるように、年間何回で、何月に報告をしてくださいという形で、年度初めの4月の校長会の時に、校長先生にお願いしているところでは。

あと、その持ち方がしっかりできているかというのは、基本的には担任の先生が、今月は子供たちの状況を見て、どれぐらいの子ができているという判断をさせていただいているのが現実のところでは。

ですから、おそらく委員がおっしゃるように、もしかしたらその解釈といえますか、先生によって若干差が出てしまうことはあるかもしれないので、本日、後程7月の状況の報告もさせていただきたいと思っておりますが、やはり今一度、学校にはこれは本当に大事なことなので、しっかり周知を引き続きしていきたいと考えております。

廣崎委員 たまたま7月に学校訪問があった際に、見た時にやはりその日はゼロで、つけている子がいないというのを見たので、それが調査票を見ると数字が入っているので、どういうことかなと、数字だけ見ても分からないなと思ったのが感想でした。

次に、17ページ(10)学校図書館教育推進事業で読書についてですけれども、やはり子どもたちはなかなか読書をする時間がないなと感じます。小

学校にしてもスポーツクラブに通っていたりとか、家庭で読書をする子はいるんでしょうけど、なかなか時間を取るのが難しいですし、中学校の場合は朝の時間を使って、読書時間をちゃんと設けているようなんですけども、読書の必要性もあるとすれば、やはり学校の中で時間を工夫して設けていった方がいいのではないかというような感想を持ちました。

それと最後に、27ページ(20) 特別支援教育事業ですが、幼保小中高の関係機関との連携ということで、連携という言葉はよく聞きますが、その連携がどれほどできているのかなということを疑問に感じる場合があります。支援に関しては、やはりその特性というのは様々あるので、親はもちろん分かっていると思いますが、1年間担任の先生がその親との面談を通して、もしくは1年間その子どもを見ていく中で得た情報というのを、やはり次につないでいくのが、連携だと思います。

特に小学校であれば小学校内で先生たちの中で話はできると思いますが、進学するにあたって、どのような情報を伝達するのか、どういう方法を使っているのかということをお教えいただければと思います。

田村教育指導監 幼保小中の連携で特別支援教育に関わることですね。これについては、小林市の方ではきずなファイルが他の市町村より早くできて、ご利用いただいています。

実際、小学校から中学校というときに、せっかく小学校でしっかりみんなが支援してきたことが、切れてしまうと意味がありませんので、そのためにもそういう支援ファイルであるとか、個別の教育指導計画とか、教育支援計画というのは学校で作っていますけれども、引き継ぎは、その子どもが卒業する時に、学校同士で集まって行うケースが多いです。

ただ、おっしゃるとおり、卒業してしまったら、また違う環境の先生たちがみて、そこでうまく適応できないというケースも出てきますので、しっかりその繋ぎということに関しては、もちろん学校もそうですけど、関係機関の方とか、いろんな人でその子をみていくということの研修とか、今までもやってくださいということはしっかりやっているんですけど、それが本当にその子のためになっているかという視点で、やはり私たちも慣れてしまうといけませんので、そういったことを随時しっかり研修等でも言

っていきたいと思います。ありがとうございます。

中屋敷教育長 読書の方は時間をかけてやっていきたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 8ページ(1)0歳児からの教育推進事業で、保護者向け子育て支援テキストとありますが、これはいつの時点で配布しているのですか。

園田学校教育課長 これは、1月ぐらいにある新入学保護者説明会でこのテキストを配布しています。

大部菌教育長職務代理者 時期がこの計画の中に妊娠期からとありますが、妊娠して養育者になるときに、今のお母さんたちが携帯で子育てしていることが、今はもう当たり前になってきているので、小学校入学の時ではなく、もう入学の時には5、6年経って子どもは大人よりも早く携帯を使うようになっているので、妊娠して役所で母子手帳をもらいに行く時に、テキストとしてお母さんたちにぜひ配布して、必ず読んでもらいたいと思います。そのようなものはあるのでしょうか。

園田学校教育課長 母子手帳配布する時に、もしかしたら保健師の方から、そういった妊娠期から子育てに関連するテキストのようなものを配布しているかもしれませんが、そこは確認させていただいて、もしないようであればこちらのこのテキストを配布できないか相談させていただきたいと思います。

槇委員 今回のこの8ページ(1)0歳児からの教育推進事業で、保護者向けテキストで決算額が0円となっていますが、これはどこからか支払われたのでしょうか。

園田学校教育課長 これは学校教育課の方で自前で印刷をしておりますので、事業費としては0円となっています。

槇委員 それと9ページ(2)幼・保・小連携推進事業の(具体的な取組)で、11月に研修会で宮崎学園短期大学から講師を招きとありますが、ここでも決算額が0円なので、どこからか支払われたのですか。

園田学校教育課長 この講師謝金のところが、この事業の中には決算がないと思いますので、ここは確認させてください。

中屋敷教育長 よろしいでしょうか。(はい)

いろいろご意見ありがとうございました。

この議案40号につきましては、ただいまいただいたご意見等を確認したり

修正したりするということで、承認していただくということでよろしいでしょうか。(はい)

ありがとうございました。承認されました。

それでは最後です。

議案第41号 小林市スポーツ推進委員の委嘱について説明をお願いします。

山内スポーツ振興課長 8ページです。議案第41号 小林市スポーツ推進委員の委嘱について、教育委員会の同意を求めるものであります。

9ページ、名簿の黄色で囲ってある、9番の方について同意を求めるものであります。以上です。

廣崎委員 この方は新規の方でしょうか。71歳という年齢で全く初めての方でしょうか。それともこれまで経験があって、戻られた方でしょうか。

山内スポーツ振興課長 現区長さんでありまして、経験者でもあります。

ただ、今はもう人がいなくなってしまったので、区長さんが頑張るその任期まではやられるということです。

中屋敷教育長 よろしいでしょうか。(はい) それでは、お諮りしたいと思います。

議案第41号については、原案どおり承認してよろしいでしょうか。(はい) ありがとうございました。承認されました。

次回開催予定をお願いします。

池北調製職員 次回は令和5年9月27日水曜日、午後6時から 市役所第1別館大会議室で開催したいと思います。傍聴の関係で夜間の開催となります。なお、傍聴募集の告知は9月1日号のお知らせで行う予定となっております。よろしく願いいたします。

中屋敷教育長 それでは、以上をもちまして、第10回定例会を終わりたいと思います。お疲れさまでした。

閉会 17:30

教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員

調製職員